

～北海道赤十字血液センターとの包括連携協定事業の実績～



～その後1～

お陰様で、献血者数の回復に寄与しているようです。コロナ禍で手術の延期などにより血液の需要が減少しているところもあるようですが、献血者数は回復していると血液センター様からご報告がありました。「幌加内そば」の提供は、予定数量に達し終了となっています。ご了承下さい。今後もこのプロジェクトを継続し、献血の重要性和幌加内そばの認知度を向上させていければと思います。



～その後2～（令和3年10月29日）

北海道赤十字血液センター様のご理解とご協力をいただき、北海道内の自治体では初めてとなる「献血推進と地域振興」に関する協定書を令和3年10月29日に締結いたしました。協定締結により、献血をされた方に幌加内そばをプレゼント（献血者数を増やす）、幌加内そばやイベントのPR（幌加内町の知名度向上）、北海道（町立）幌加内高等学校で献血の重要性について出前授業（若年層に対する献血の普及推進）など、今後も連携を深めていくこととなりました。「幌加内そばの提供」に関しては、町内そば製造販売事業者から低価格で町が乾麺などを購入し、無償で血液センター様へ寄贈いたします。その財源となるのが、ふるさと納税「そばの振興に関する事業」です。そばの振興事業にいただいた寄附金から連携事業の財源に充てています。ふるさと納税額が増えれば、北海道内全域や全国へ「幌加内そば」をご提供することができるようかもしれません。持続可能な取り組み（SDGs）となるよう、応援よろしくお願い致します。



～その後3～（令和4年度）

北海道赤十字血液センター旭川事業所様へ2万食（1万束）～令和4年9月から順次寄贈、10月から移動献血車等で配布開始いたしました。コロナ禍の影響もあり、計画していた献血者数に到達していないため、12月終了予定を延長し、北彩都あさひかわ献血ルームでも配布しました。北海道赤十字血液センター（札幌地区）様へ2万食（1万束）～令和4年12月から順次寄贈、令和4年12月28日から札幌市内献血ルーム4カ所（北海道赤十字血液センター、大通り献血ルーム、アスティ献血ルーム、新さっぽろ献血ルーム）で配布しました。



～その後4～（令和5年度）

北海道赤十字血液センター旭川事業所様へ1万食（5,000束）～令和5年11月上旬寄贈、11月14日から献血者された方へ配布され終了しました。

詳しくは、赤十字血液センター旭川事業所（TEL：0166-76-6451）へお問い合わせください。北海道赤十字血液センター（札幌地区）様へ1万食（5,000束）～令和5年11月上旬寄贈、11月13日から札幌市内献血ルーム（二十四軒、アスティ、大通り、新さっぽろ）で献血者された方へ配布され終了しました。

詳しくは、赤十字血液センター（TEL：011-613-6673）へお問い合わせください。



～その後5～（令和6年度）

北海道赤十字血液センター旭川事業所様へ1万食（5,000束）～令和6年10月上旬寄贈、11月7日から献血者された方へ配布され終了しました。

詳しくは、赤十字血液センター旭川事業所（TEL：0166-76-6451）へお問い合わせください。北海道赤十字血液センター（札幌地区）様へ1万食（5,000束）～令和6年10月下旬寄贈、11月25日から札幌市内献血ルーム（二十四軒、アスティ、大通り、新さっぽろ）で献血者された方へ配布され終了しました。詳しくは、赤十字血液センター（TEL：011-613-6673）へお問い合わせください。